



三保松原の100年と

これから

名勝指定一〇〇周年記念・令和3年度企画展Ⅳ

三保松原は大正11年(1922)に日本で初めて名勝に指定され、今年で100年を迎えます。三保松原に関する主な出来事や、同時に指定された各地の名勝について、写真等を展示し紹介します。

2022年 2/26(土)-5/8(日)

開館：9:00～16:30 年中無休・入館無料



MIHO 静岡市三保松原文化創造センター
SHIRUBE Shizuoka City Miho no Matsubara Culture & Creativity Center

〒424-0901
静岡市清水区三保1338-45
☎:054-340-2100

みほしるべ



※最新の開館状況はHPでご確認ください。

三保松原の100年とこれから

三保松原は、最古の和歌集である万葉集に歌枕として詠まれ、古くから景観の素晴らしさと羽衣伝説の地として愛されてきました。大正11年(1922)3月8日には、海岸線一帯の黒松、砂嘴と砂浜、雄大な富士山の眺望をあわせた優美な風致景観から、日本で初めて名勝に指定され、今年で100年を迎えます。

今回の企画展では、100年を迎える節目に、三保松原の主な出来事を、写真や関連資料を展示し紹介します。また、同時に名勝に指定された天橋立や兼六園といった各地の名勝もあわせて紹介します。これまでの歴史を今一度振り返るとともに現在を知ること、これからの100年を考える機会となれば幸いです。

主な出来事

大正11年(1922)

日本で初めて名勝に指定される



名勝三保松原の碑



官報(大正11年3月8日)
所蔵: 国立国会図書館

昭和19年(1944)～

三保松原と戦争
-予科練習生の訓練が三保で始まる-



甲飛予科練習の像

昭和27年(1952)

羽衣の碑(エレヌの碑)建立



羽衣の碑(S27年)

昭和46年(1971)

松の枯損量が
増加-マツ材線虫病との闘い-



三保松原(S50年)

昭和55年(1980)

御穂神社に伝わる巫女舞「羽衣の舞」が復元



羽衣の舞(S55年)
提供: 羽衣の舞保存会

昭和59年(1984)

第1回羽衣まつり開催



新能「羽衣」(S59年)



平成元年(1989)

清水海岸の海岸保全対策が始まる



清水海岸のL型突堤(H31年)
提供: 静岡県

平成22年(2010)

「羽衣の松」が三代目に世代交代



三代目「羽衣の松」(H22年)

平成25年(2013)

三保松原、世界文化遺産に登録



世界遺産記念銘

令和4年(2022)

「羽衣の松」のクローン苗木が里帰り

-次世代のマツを育てる圃場が完成-



里帰りしたクローン苗木

会期中イベント等

講演会「三保松原と天橋立を訪ねて
-雪舟と世阿弥の視点から-」

日時: 3/6(日)14:00~16:00

講師: 伊藤太氏(京都府山城郷土資料館学芸員)

会場: みほしるべ2階会議室

定員: 30名

申込: 電話で静岡市コールセンター

(☎054-200-4894)へ 2/8(火)8:00~
定員に達し次第、受付終了。

※講演会はみほしるべのFacebookページにてライブ配信予定です。詳細はHPをご確認ください。

※新型コロナウイルスの影響により、予定が変更になる場合があります。
イベントの最新情報は公式サイトをご覧ください。
入館の際は、マスク着用・手指の消毒等にご協力ください。



三保松原の魅力発信!
100周年投稿キャンペーン



三保松原の写真や動画を指定のハッシュタグをつけてSNSに投稿しませんか?
先着300名様に100周年記念ハガキをプレゼントします!

期間: 3/8(火)~5/8(日)

参加方法:

- ①「神の道」「富士山と松原」など三保松原の魅力だと思ふ写真や動画を撮影
- ②「#名勝三保松原100周年」のハッシュタグをつけてSNSに投稿
- ③みほしるべ1階受付で投稿画面を提示し、記念ハガキを受け取る(先着300名)

【注意事項】

※投稿写真等は参加者が撮影したものに限りです。
※キャンペーンで投稿された写真の一部は、みほしるべで展示する場合があります。
※必ずみほしるべ公式サイトページの詳細をご確認のうえご参加下さい。→



「記念物100年」展
in 三保松原



「史蹟名勝天然記念物保存法」の施行から100年を記念して文化庁で行われている「記念物100年事業」の一環として、各地の「記念物」を紹介するパネル展を開催します。

期間: 3/8(火)~5/8(日)

会場: みほしるべ1階通り土間

申込: 不要、入場無料

※文化庁等が主催する「発掘された日本列島2021」展内の特集展示の内容を中心としたパネル展示です。

三保松原の保全ボランティアに参加しませんか?

さまざまな団体等が保全活動をしています。

詳細・申込はこちら→



みほしるべ
MIHO 静岡市三保松原文化創造センター
Shizuoka City Miho no Matsunohara Culture & Creativity Center

【JR】
静岡駅から清水駅まで電車で約13分
清水駅から三保方面行きバス約25分
「三保松原入口」下車徒歩約15分

開館 9:00 ~ 16:30 年中無休・入館無料
ミュージアムショップあり

【静岡鉄道】
新清水駅から三保方面行きバス約20分
「三保松原入口」下車徒歩約15分
※土日祝日のみ「世界遺産三保松原」行きのバスが運行します。
バス停からみほしるべまでは徒歩数分です。

【車】
清水ICから約25分
静岡ICから約35分
日本平久能山スマートICから約25分
(駐車場173台)